NTT

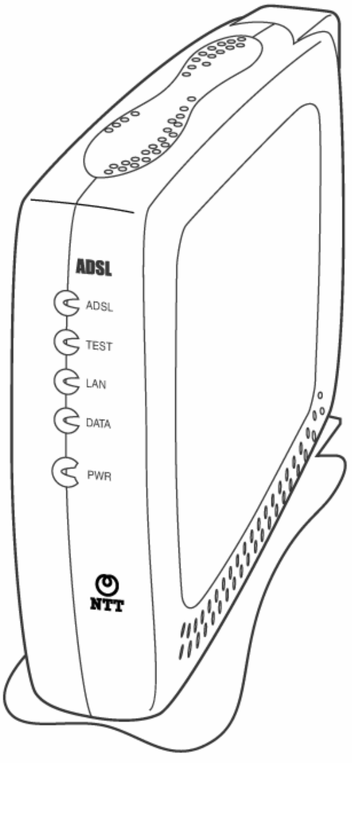
ADSL

ADSLモデム-MNIII 取扱説明書

このたびは、ADSLモデム−MNIIIをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

● お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



ご使用にあたってのお願い

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっております。海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

【廃棄(または譲渡、返却)される場合の留意事項】
本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄(または譲渡、返却)される際には、取扱説明書をご覧のうえ、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書では、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

⚠警告

● 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
● 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。
● 万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
● 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
● 本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠警告

● 本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
● 異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
● 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
● ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
● AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
● 差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因になります。

⚠警告

● 電源コードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、電源アダプタを電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源コンセントから電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● ぬれた手で本商品を操作しないでください。感電の原因となることがあります。

● ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

● テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。

● 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。

⚠警告

● 本商品を移動させる場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話機コードを差し込み口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、電源アダプタと電源コンセントの間にほこりがたまりやすいので半年か1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

● 電源アダプタは必ず本商品に付属のものをお使いください。他の電源アダプタを使用すると火災・感電・故障の原因となります。

● 電源アダプタにものを載せたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となります。

⚠注意

お使いになる前に（設置環境）

- 直射日光のあたるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を横置きにしないでください。
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

お使いのとき

- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。

⚠注意

- 本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の周囲約5cm以内には、紙などの燃えやすいものを置かないでください。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
  次のような使い方はしないでください。
  - じゅうたんや布団の上に置く。
  - テーブルクロスなどをかける。
  - 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
  - さかさまに置く。
- 長期間ご使用にならないときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

お願い

- 硫化水素が発生する場所(温泉地)などでは、本商品の寿命が短くなることあります。

お使いのとき

- 本商品プラスチック部品の一部に、光のぐあいによってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
- 本商品をご使用中、電源アダプタを触ると温かく感じることがありますが、故障ではありませんので、安心してお使いください。

目次

1.　はじめに

1．1　ADSLに関するご注意

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- 実効速度は、パソコンの環境や接続プロバイダ、サーバ、接続時間帯により実際の通信速度とは異なります。
- 設置場所の近くに幹線道路、線路、送電線、送信所など電波を発するものがある場合は、十分な通信速度が出ないか、またはADSL回線による接続が途切れたりすることがあります。
- 保安器の種類等によっては、加入電話で着信があった場合、ADSL回線による接続が途切れることがあります。
- 次のような場合は、速度が遅くなることがあります。
  ・ISDN回線などのノイズ源がある場合
  ・配線のルート変更で距離が伸びた場合
  ・加入電話の音声信号にデータを重畳させている場合
  ・ADSLスプリッタで分離していても配線状況が悪い場合
- ADSLのサービス提供地域であっても、設備、回線等の都合により本商品をご利用になれない場合があります。
- 遠隔検針（ノーリンギング通信サービス）や警備保障、回線自動選択装置（ACR等）の電話回線を使用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。
- ADSL区間の距離や設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR等）の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。
- ADSLによるインターネット常時接続のパソコン設定については、フレッツ・ADSL超カンタン設定ガイド等をご覧ください。
- 商品は東日本電信電話株式会社または西日本電信電話株式会社が提供するフレッツ・ADSLサービス用の装置であり、他の事業者様が提供するADSLサービスにはご利用できません。

１．２　お客様情報に関するご注意

● 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。

● 本商品を廃棄（または譲渡、返却等）される際は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。

● 本商品の初期化は、本書に記載された初期化方法の手順に従って、実施してください。

1．3　パソコンのLANポートについて

● LANポートの準備
本商品と接続する端末機器（パソコンなど）には、LANポート（100BASE-TXまたは10BASE-T）が必要です。お使いのパソコンなどにLANポートがない場合は、100BASE-TX/10BASE-T対応のLANボードまたはLANカードをあらかじめご準備ください。LANボードまたはLANカードの取り付けとドライバのインストールは、LANボードまたはLANカードの取扱説明書に従って行ってください。

● ファイアウォールなど、すべてのソフトウェアの終了
本商品設定の前にファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトウェアは終了させてください。動作させたままでいると、本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。

1．4　Webブラウザの環境について

本商品は、設定しなくてもインターネット接続することができます。本商品の設定の変更や確認をする場合はWebブラウザで設定を行います。

● Webブラウザは、下記のバージョンに対応しています。
＜Windows® XP/2000/Me/98/95の場合＞
・Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
・Netscape® Ver.6.1以上に対応
＜Mac® OS X/9.x/8.xの場合＞
・Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
・Netscape® Ver.6.0以上に対応

● WebブラウザやOSの設定でプロキシサーバを使用する設定になっていると正しく表示や操作ができないことがあります。

● お使いのWebブラウザの設定でJavaScript® を有効にしてください。

● ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの［インターネットのプロパティ］の［接続］で［ダイヤルしない］を選択してください。

● お使いのWebブラウザによっては、Webブラウザによる設定画面の［閉じる］をクリックしてもウィンドウが閉じないことがあります。メニューの［ファイル］から［ウィンドウを閉じる］または［閉じる］を選択して閉じてください。

● お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。

※ 本書で説明に使用している画面表示は一例です。お使いのWebブラウザやお使いのOSバージョンによって異なります。

1．5　この取扱説明書の構成

■ はじめに
ご使用になる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

■ お使いになる前に
付属品などの確認、各部の名称を説明しています。

■ 設置・接続・設定
本商品の設置と接続方法について説明しています。

■ インターネットへの接続
本商品の動作の確認とインターネットへの接続について説明しています。

■ 本商品の機能について
本商品の機能について説明しています。

■ 付録
・『故障かなと思ったら』
　本商品の運用上、トラブルが発生した場合の対処方法を説明しています。
・『仕様一覧』
　本商品の仕様を示しています。
・『保守サービスのご案内』
　保証書、保守サービスについて説明しています。

本商品を使用して、インターネットに接続するまでの流れは、下記のようになります。

付属品の確認をします
『セットを確認してください』（本書 p14）

▼

取り付けます
『設置・接続の流れ』（本書 p17）

▼

パソコンの設定を行います
『パソコンの設定』（本書 p22）

▼

動作の確認を行い、インターネットに接続します
『動作の確認』（本書 p23）

1．6　本商品の概要

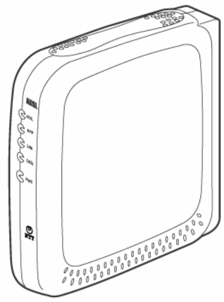
本商品は、メタリック回線を使用することにより、高速なインターネット接続を可能とする ADSL **モデムです。当社が提供する、フレッツ・**ADSL **サービスに対応しています。**

LAN **側インタフェースとして** LAN（100BASE-TX/10BASE-T）**ポートを** 1 **ポート、**WAN **側インタフェースとして回線ポートを** 1 **ポート搭載し、これらのポート間でデータ**（IP **トラフィック**）**を中継します。**

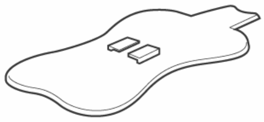
2.　お使いになる前に

2．1　　セットを確認してください

■本体

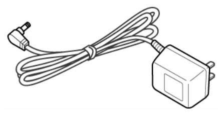


ADSL モデム-MNⅢ　1台

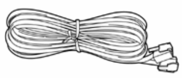


スタンド　1台

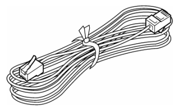
■付属品



電源アダプタ　1 個



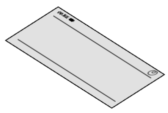
電話機コード　1 本
（長さ：約 2m）



LAN ケーブル　1 本
（長さ：約 2m）



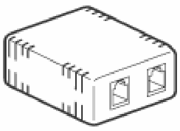
取扱説明書（本書）　1 部



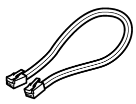
保証書　1 部
（レンタルの場合は付属されていません。）

※　アース線は付属されていません。

● スプリッタセットの場合、以下のものが付属されております。



ADSL スプリッタ 1 個



電話機コード　1 本（長さ：約 20 ㎝）

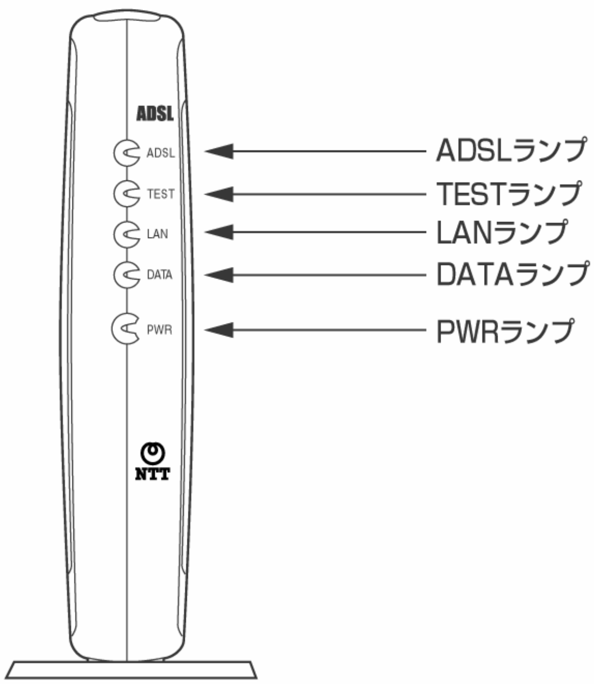
● セットに足りないものがあったり、取扱説明書（本書）に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

2．2　各部の名称／機能

前面

ADSLモデム−MNIII本体前面各部の名称および機能を説明します。

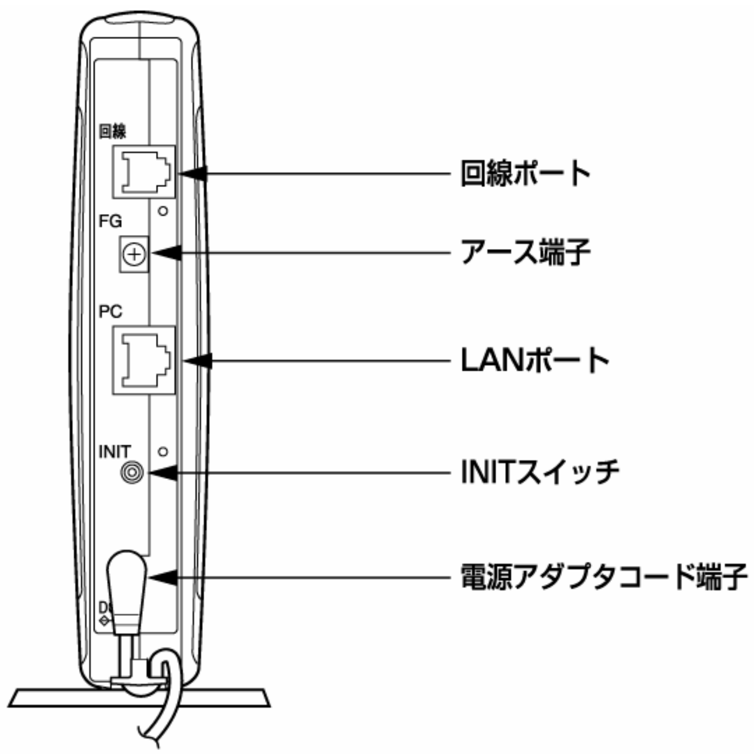
名称	機能説明
ADSLランプ（緑色）	緑点灯：ADSL回線のリンクが確立しています。 緑点滅：ADSL回線のリンクが確立していません。 ・遅い緑点滅（約0.4秒間隔）－ADSL回線の信号検出待ちです。 ・速い緑点滅（約0.2秒間隔）－ADSL回線のトレーニング中です。
TEST ランプ（緑色）	緑点灯：セルフテストを実行中です。 緑点滅：ラインモードの拡張自動設定でリンク速度を接続確認中です。 消灯　：通常動作中です。
LAN ランプ（緑色）	緑点灯：LANポートのリンクが確立しています。 消灯　：LANポートのリンクが確立していません。
DATA ランプ（緑色）	緑点灯：LANポートでデータの送受信をしています。 消灯　：LANポートでデータの送受信をしていません。
PWR ランプ（緑色）	緑点灯：電源が入っています。 消灯　：電源が切れています。



背面

ADSLモデム−MNIII本体背面各部の名称および機能を説明します。

名称	表示	機能説明	備考
回線ポート	回線	電話機コードを使用してADSL回線と接続するためのポートです。	6ピンモジュラージャック
アース端子	FG	アース線を接続するための端子です。	ネジ径は4.0mm
LANポート	PC	LANケーブルを使用してパソコンと接続するためのポートです。	8ピンモジュラージャック
INITスイッチ	INIT	設定を初期化するために使用するスイッチです。	
電源アダプタコード端子	DC IN	電源アダプタのコードを差し込みます。	



3. 設置･接続･設定

3.1 設置･接続の流れ

本商品の設置の仕方から、本商品を電話機やADSLスプリッタと接続するまでの流れを説明します。

本商品に電源アダプタのコネクタを差し込む
『設置する』(本書 p18) を参照してください。

↓

本商品にスタンドを付ける
『設置する』(本書 p18) を参照してください。

↓

本商品を設置する
『設置する』(本書 p18) を参照してください。

↓

回線を接続する

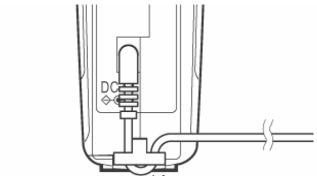
電話機を併用する場合	電話機を併用しない場合
本書p19を参照してください。	本書p21を参照してください。

● ADSL回線で電話機(またはファクス)を併用するには、ADSLスプリッタが必要です。スプリッタセットの場合は、付属のADSLスプリッタをご使用ください。

3．2　設置する

本商品に電源アダプタのコネクタを差し込む

本商品の電源アダプタコード端子（DC IN）に、電源アダプタのコネクタを差し込んでください。接続したコードは、フックにかけてご使用ください。



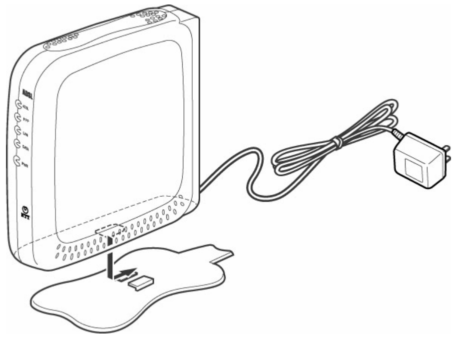
⚠ 警告

付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。

※　この時電源アダプタはコンセントに差し込まないでください。

本商品にスタンドを付ける

図のように、本商品本体にスタンドを付けて縦置きでご使用ください。

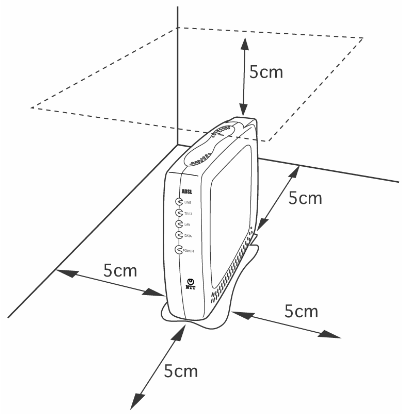


⚠ 注意

本商品は横置きでのご使用はできません。

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などの物がない場所に設置してください。



⚠ 注意

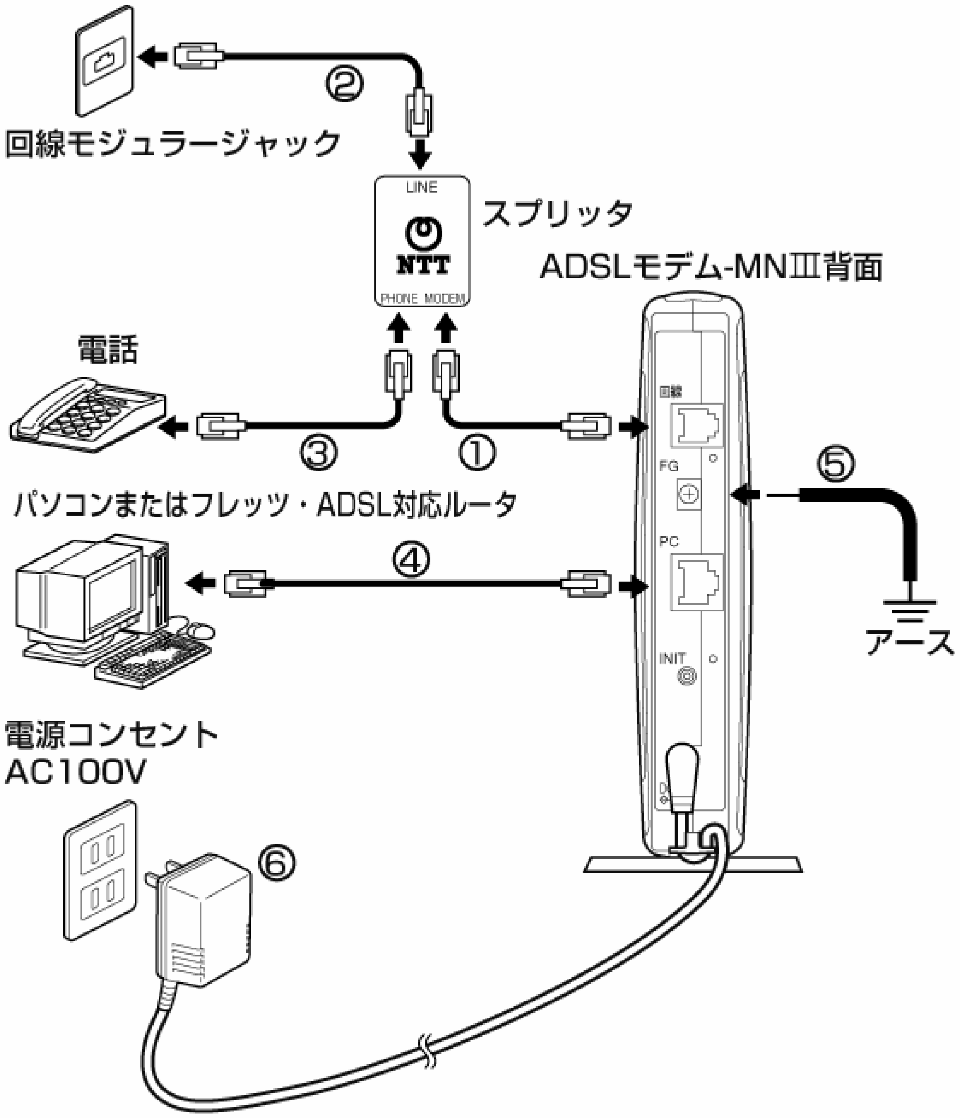
換気が悪くなると本体内部の温度が上がり、故障の原因になります。

● 冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。ADSL回線が切れたり、十分な速度が出ないことがあります。

3．3　回線接続

接続の手順

■ 電話機を併用する場合



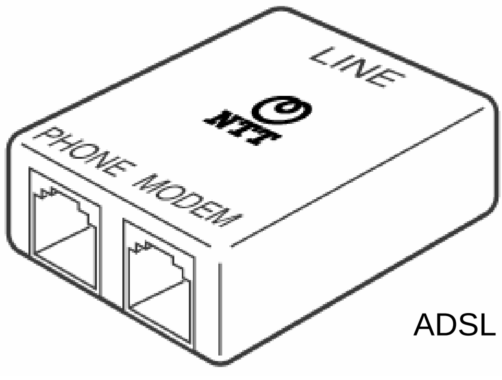
⚠ 警告
電源アダプタにものを載せたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災･感電の原因となります。

⚠ 注意
本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて，火災･感電の原因となることがあります。

① 本商品に付属の電話機コード（2m）を使用して、
本商品（回線ポート）とADSLスプリッタ（MODEMポート）をつないでください。
② 本商品に付属の電話機コード（20cm）※を使用して、
ADSLスプリッタ（LINEポート）と回線モジュラージャックをつないでください。
③ 現在電話機またはファクスに接続されている電話機コードを使用して、
電話機とADSLスプリッタ（PHONEポート）をつないでください。
④ 本商品に付属のLANケーブルを使用して、
本商品（LANポート）とパソコンまたはフレッツ・ADSL対応ルータをつないでください。
⑤ アース線を使用して、本商品（アース端子）をグランド（壁や電源コンセントのアース端子等）につないでください。
アース線は付属していませんので、あらかじめご用意ください。
⑥ 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込んでください。

※ スプリッタセットの場合のみ付属されています。
スプリッタセットでない場合はADSLスプリッタに付属の電話機コードをご使用ください。

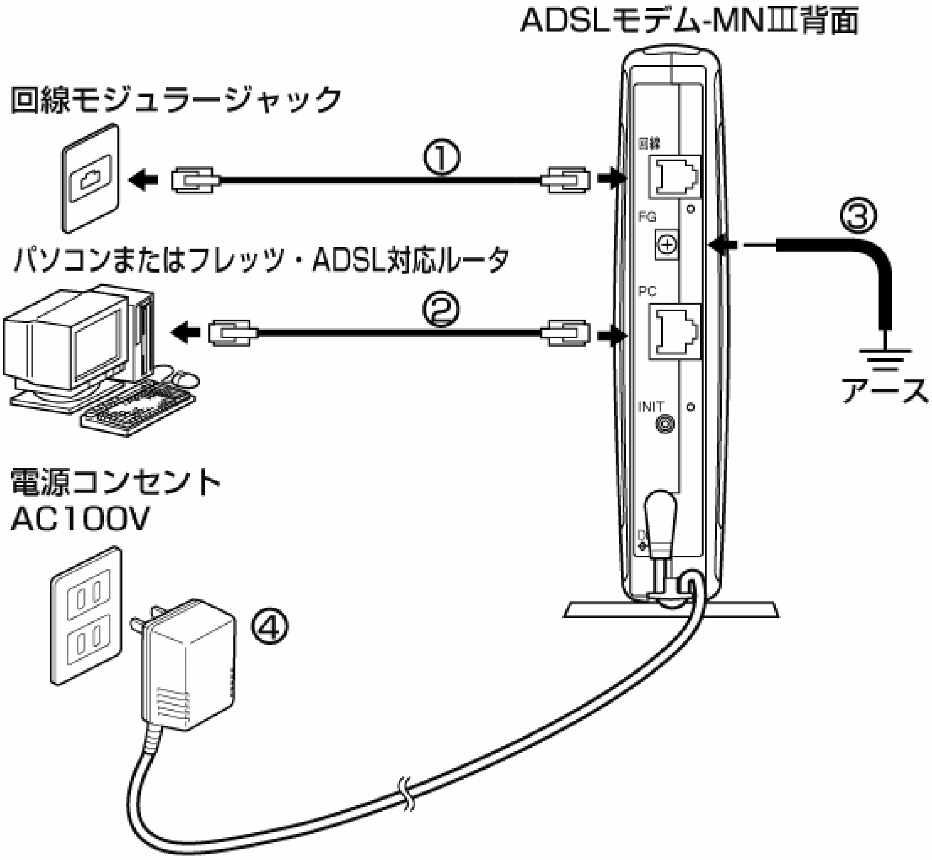
● 接続図は一例です。使用する機器や設置する場所などの状況によって、異なる場合があります。
● スプリッタのPHONEポートには、ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等には接続できません。
● スプリッタは、当社指定のADSLスプリッタを使用してください。それ以外のスプリッタを使用した場合、正常に動作しないことがあります。



ADSL スプリッタ

■電話機を併用しない場合

この場合、今まで使用していた電話機またはファクスなどは併用できません。



⚠ 警告
電源アダプタにものを載せたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となります。

⚠ 注意
本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて，火災・感電の原因となることがあります。

① 本商品に付属の電話機コード (2m) を使用して、
本商品 (回線ポート) と回線モジュラージャックをつないでください。
② 本商品に付属のLANケーブルを使用して、本商品 (LANポート) とパソコンまたはフレッツ・ADSL対応ルータをつないでください。
③ アース線を使用して、本商品 (アース端子) をグランド (壁や電源コンセントのアース端子等) につないでください。アース線は付属していませんので、あらかじめご用意ください。
④ 電源アダプタを電源コンセント (AC100V) に差し込んでください。

● 接続図は一例です。使用する機器や設置する場所などの状況によって、異なる場合があります。

3．4　パソコンの設定

ADSLによるインターネット常時接続のパソコン設定については、フレッツ・ADSL超カンタン設定ガイド等をご覧ください。

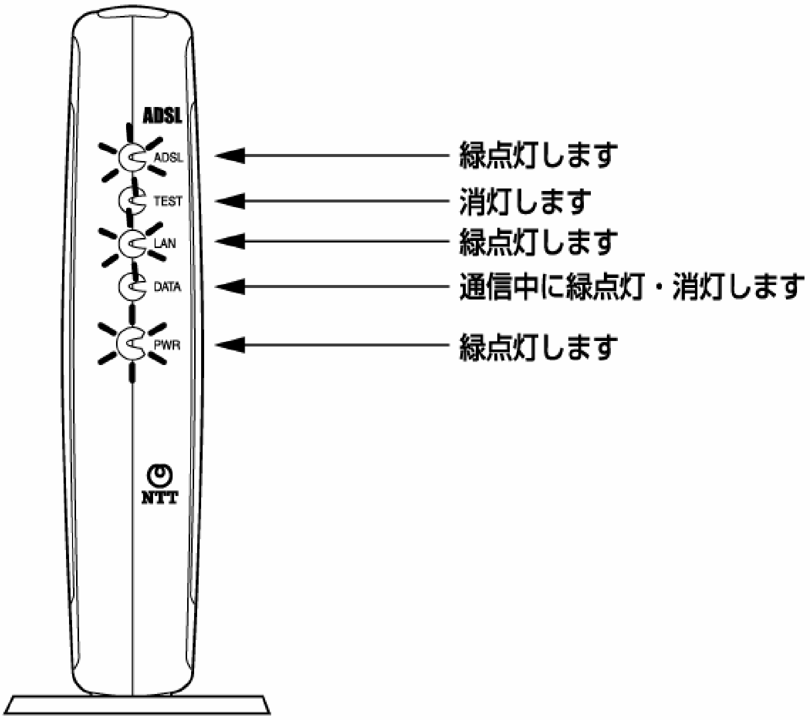
※本商品に「フレッツ・ADSL超カンタン設定ガイド」は同梱されていません。

4. インターネットへの接続

4.1 動作の確認

① PWRランプが緑点灯することを確認します。
② ADSLランプが遅い緑点滅から速い緑点滅になり、数十秒後、緑点灯に変わることを確認します。
③ LANランプが緑点灯することを確認します。

正常に接続･設定が完了すると、ランプは下記の状態になります。



● フレッツ･ADSL回線の開通工事が完了していない場合、ADSLランプは遅い緑点滅のままで緑点灯しません。

4．2　インターネットに接続する

パソコンからインターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。
パソコンからインターネットへの接続方法については、フレッツ・ADSL**超カンタン設定ガイド等をご覧ください。**

※本商品に「フレッツ・ADSL**超カンタン設定ガイド」は同梱されていません。**

① Web**ブラウザ**（Internet Explorer**など**）**を起動します。**
② **インターネット上のホームページを開きます。**

5.　本商品の機能について

5.1　パソコンのネットワークの設定

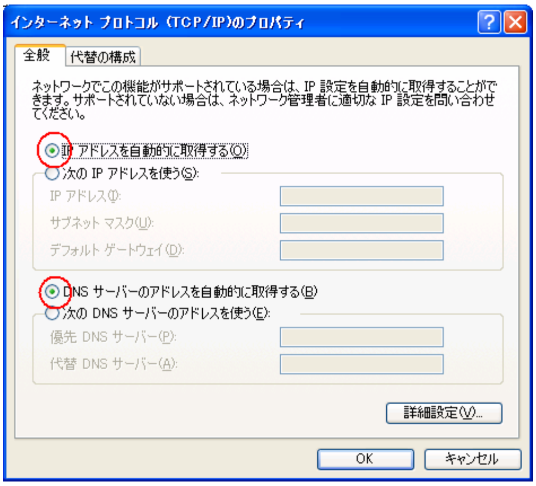
本商品の設定変更や状態確認を行うために必要なパソコンの設定について説明します。（以下の設定画面は、DHCPサーバ機能を使用する場合の設定例です。）
DHCPサーバは工場出荷時に「使用する」になっています。

● **パソコンを初期状態でお使いの場合は、ここでの設定は必要ありません。**
→「本商品の設定」（本書　p34）へお進みください。

Windows® XP の場合

以下は、あらかじめローカルエリア接続アイコンが登録されている場合の例です。
Windows® XPの設定により表示内容が異なる場合があります。
画面はWindows® XPのカテゴリー表示を例に記載したものです。

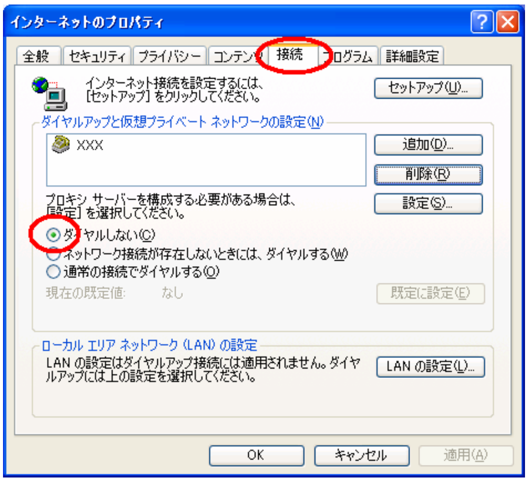
① **[スタート] → [コントロールパネル] を選択します。**
② **[ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックします。**
③ **[ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。**
④ **[全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル（TCP/IP）] を選択し、[プロパティ] をクリックします。**
⑤ **[IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択します。**



⑥ **[OK] をクリックします。**
⑦ **[OK] または [閉じる] をクリックします。**

⑧ ［戻る］をクリックし、［ネットワークとインターネット接続］画面の［インターネットオプション］をクリックします。

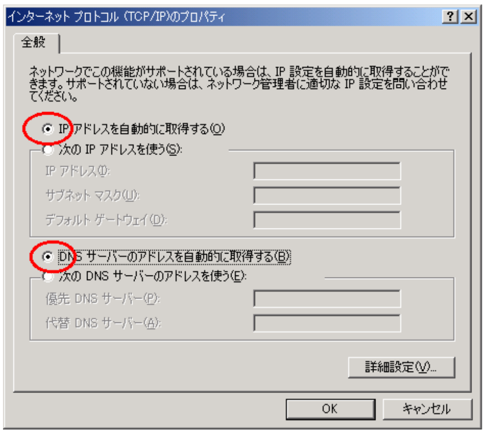
⑨ ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、［ダイヤルしない］を選択します。



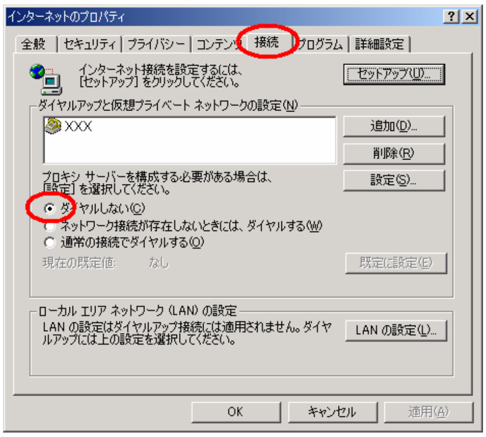
⑩ ［OK］ボタンをクリックします。

Windows® 2000 の場合

① [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択します。
② [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックします。
③ [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
④ リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。
⑤ [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択します。



⑥ [OK] をクリックします。
⑦ [OK] をクリックします。
⑧ [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択します。
⑨ [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックします。
⑩ [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択します。



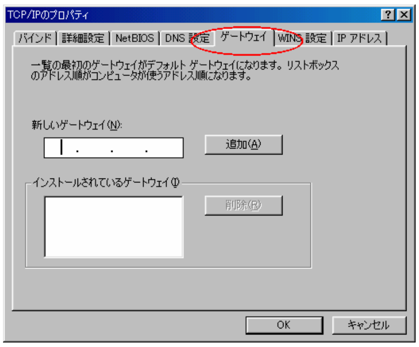
⑪ [OK] ボタンをクリックします。

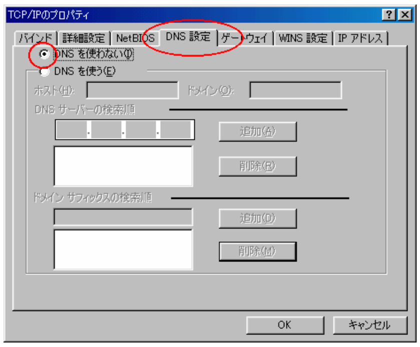
Windows® Me/98/95 の場合

① [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択します。
② [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
③ リストの [TCP/IP→お使いのLANカード（またはお使いのLANボード）] を選択し、[プロパティ] をクリックします。
④ [IPアドレス] タブをクリックして [IPアドレスを自動的に取得] を選択し、[ゲートウェイ] タブをクリックして何も指定されていないことを確認し、[DNS設定] タブをクリックして [DNSを使わない] を選択します。



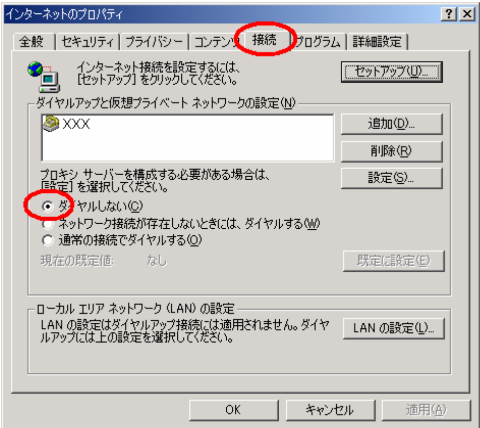
IP アドレス　：自動的に取得
ゲートウェイ ：指定しない
DNS 設定　 ：DNS を使わない





⑤ [OK] をクリックします。
⑥ [OK] をクリックします。
（手順④で設定を変更した場合は、「再起動」を促すメッセージが表示されます。また、設定を有効にするためには、再起動が必要です。）
⑦ [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] を選択します。
⑧ [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックします。

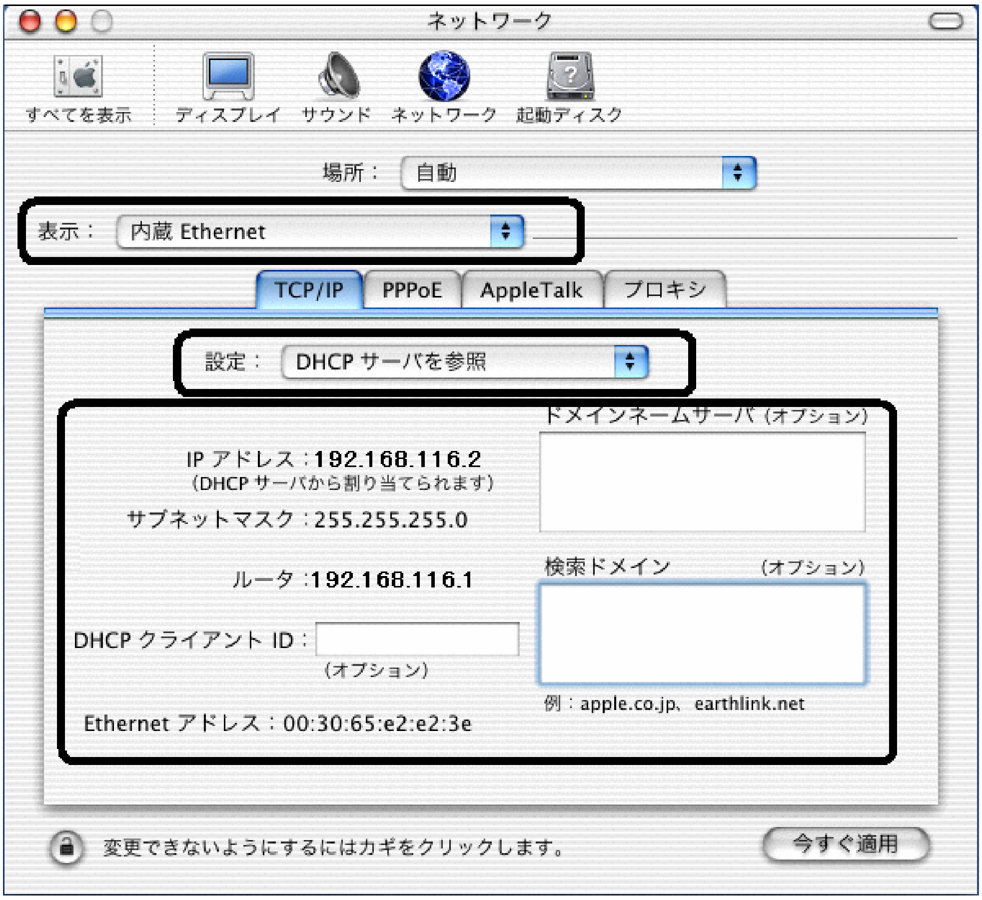
⑨ [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択します。



⑩ [OK] をクリックします。

Mac® OS X の場合

① アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択します。
② [TCP/IP] タブをクリックして、[表示] を [内蔵Ethernet] にし、[設定] を [DHCPサーバを参照] にします。
③ [DHCPクライアントID] と [ドメインネームサーバ]、[検索ドメイン] を空白にします。



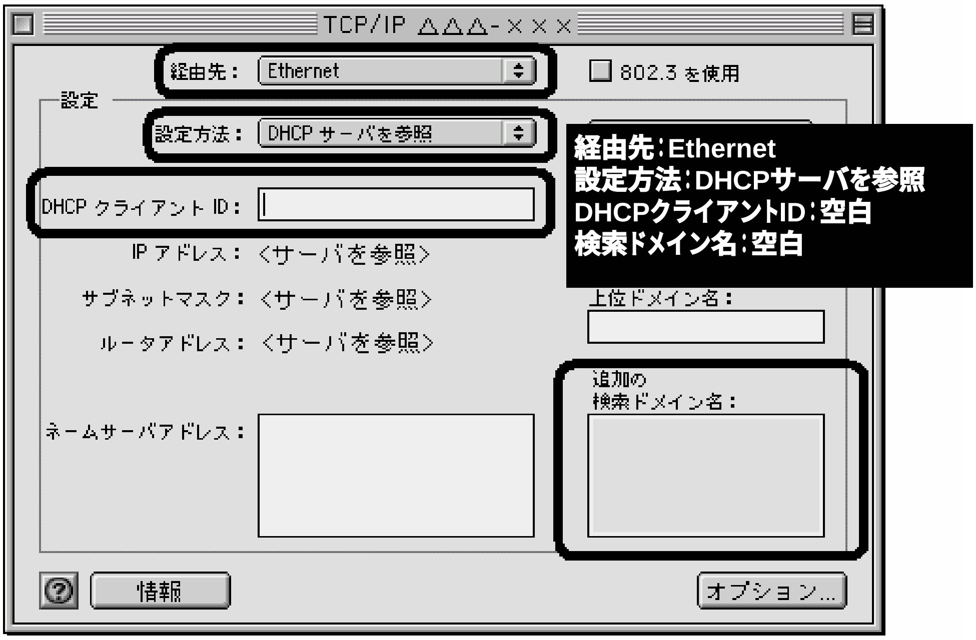
④ [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じます。

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

● 本図は、Mac® OS X 10.1を事例に記載したものです。
上記OS以外をご利用の場合は、接続する装置やソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

Mac® OS 9.x/8.x の場合

① アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開きます。
② [経由先] を [Ethernet] にします。
③ [設定方法] を [DHCPサーバを参照] にし、[DHCPクライアントID] と [検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じます。



④ 確認のダイヤログが表示されたら [保存] をクリックします。

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

● 本図は、Mac® OS 9.2を事例に記載したものです。
上記OS以外をご利用の場合は、接続する装置やソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

5．2　IPアドレスの確認

Windows® XP の場合

① 本商品のLANランプが緑点灯していることを確認します。
② パソコンの［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行します。
③ ［コマンドプロンプト］の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力し、［Enter］キーを押します。
④ ［Ethernet adapter ローカル エリア接続：］が表示され、IPアドレス（IP Address）が「192.168.116.XXX」になっていることを確認します。（Xは1を除く任意の数字です。）
⑤ 「exit」と入力し、［Enter］キーを押します。

Windows® 2000 の場合

① 本商品のLANランプが緑点灯していることを確認します。
② パソコンの［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行します。
③ ［コマンドプロンプト］の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力して［Enter］キーを押します。
④ ［Ethernet adapter ローカルエリア 接続：］が表示され、IPアドレス（IP Address）が「192.168.116.XXX」になっていることを確認します。（Xは1を除く任意の数字です。）
⑤ 「exit」と入力し、［Enter］キーを押します。

Windows® Me/98/95 の場合

パソコンの電源が入っている場合は、いったんパソコンを再起動してから確認してください。

① 本商品のLANランプが緑点灯していることを確認します。
② パソコンの［スタート］から［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「winipcfg」と入力後、［OK］をクリックします。
③ ［Ethernetアダプタ情報］のプルダウンウィンドウの をクリックし、「お使いのLANカード／ボード」を選択します。
④ IPアドレスが「192.168.116.XXX」になっていることを確認します。（Xは1を除く任意の数字です。）
⑤ ［OK］をクリックします。

Mac® OS X の場合

① 本商品のLANランプが緑点灯していることを確認します。
② アップルメニューから［システム環境設定］を開き［ネットワーク］アイコンを選択します。
③「TCP/IP」タブをクリックして、IPアドレスが「192.168.116.XXX」になっていることを確認します。（Xは1を除く任意の数字です。）
④ ウィンドウを閉じます。

Mac® OS 9.x/8.x の場合

① 本商品のLANランプが緑点灯していることを確認します。
② アップルメニューから［コントロールパネル］→［TCP/IP］を選択します。
③ IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.116.XXX」になっていることを確認します。（Xは1を除く任意の数字です。）
④ ウィンドウを閉じます。

5．3　機能説明

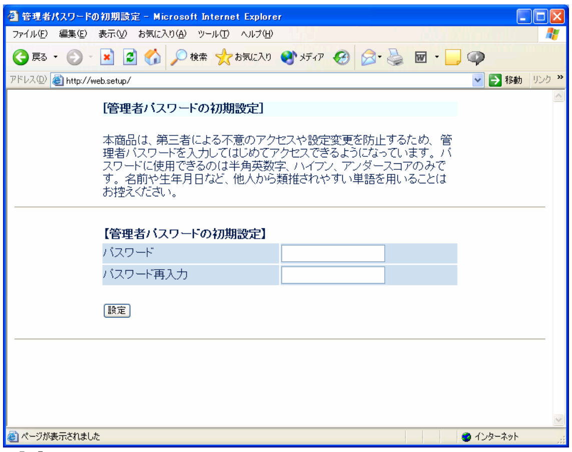
本商品の設定

本商品の設定をInternet Explorer**や**Netscape® **などの**Web**ブラウザを使って行います。**
あらかじめ本商品とパソコンなど使用する機器を接続しておきましょう。

① **パソコンなどを起動します。**

② Web**ブラウザを起動し、**「http://web.setup/」**と入力して**
「Web**設定**」**のページを開きます。**
本商品のIP**アドレス**（**工場出荷時は**192.168.116.1）**を入力して開くこともできます。**
例：http://192.168.116.1/

③ **管理者パスワードの初期設定を行います。**
画面に従ってパスワードを設定してください。



④ ［**設定**］**をクリックします。**

⑤ **ユーザー名とパスワードを入力します。**
ユーザー名には「user」**と入力します。**



⑥ ［OK］**をクリックします。**

■■お願い■■

本商品の設定には、本商品を再起動しないと有効にならないものがあります。その場合、[設定] ボタンをクリックすると、[登録] ボタンが点滅しますので、[登録] ボタンをクリックして、再起動を行ってください。

※ ご使用になるパソコンの環境（OS、Webブラウザ）によっては、点滅しないことがあります。

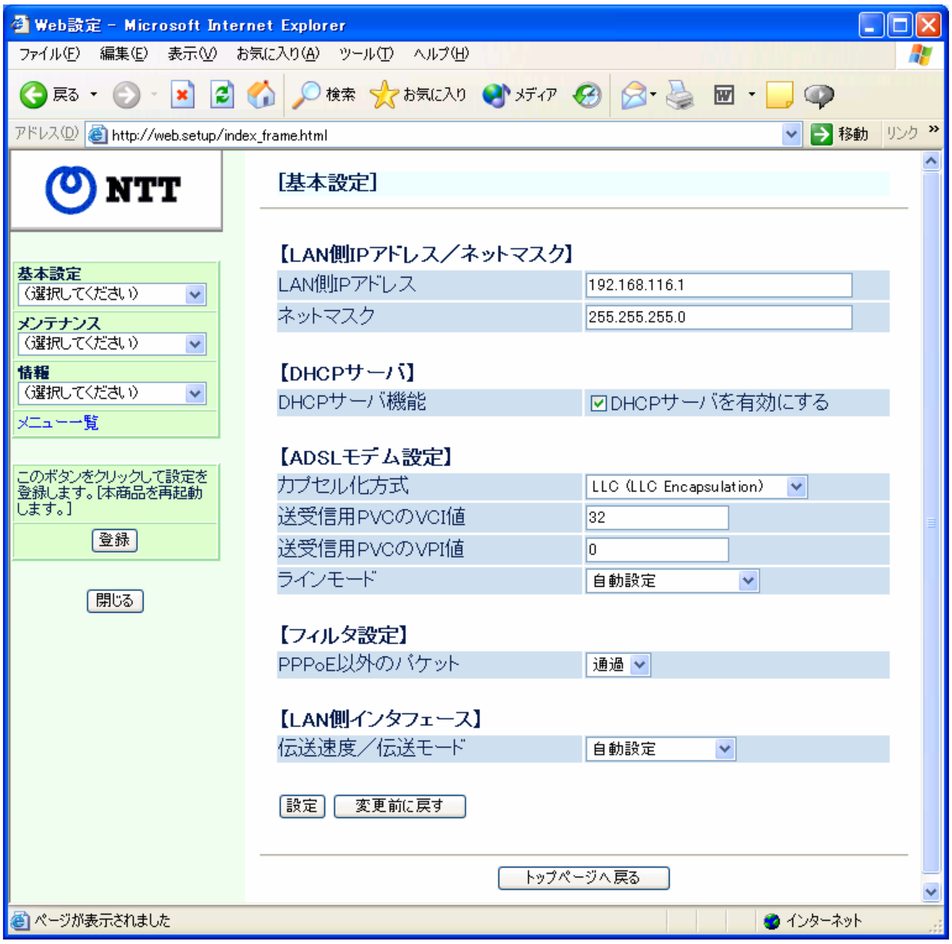
- 前頁の手順③〜④は本商品が工場出荷状態の場合のみの手順です。
- 対応するWebブラウザについては、「Webブラウザの環境について」（本書 p11）をご覧ください。
- 説明に使用している画面表示はお使いのWebブラウザやお使いのOSによって異なります。画面は、Windows® XPでInternet Explorerを使用した場合の例です。
- 「Web設定」の画面デザインは変更になることがあります。
- 管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

管理者パスワード________________________________
管理者パスワードは上記の下線の箇所に記載しておくことをお勧めします。
忘れた場合は、本商品を初期化して（本書 p52）、設定をはじめからやり直してください。

基本設定

本商品の基本設定を行います。
設定値を選択･入力した後は、[設定] をクリックします。

メニュー [基本設定] から [基本設定] を選択してください。



[LAN側IPアドレス／ネットマスク]

- **LAN側IPアドレス (初期値**：192.168.116.1)
  本商品のLAN側IPアドレスを設定変更できます。
- **ネットマスク (初期値**255.255.255.0)
  本商品のLAN側ネットマスクを設定変更できます。
  000.000.000.000**形式** (000**は**0〜255) **か、**1〜32**のマスク長 (ビット数指定)**
  で設定します。

[DHCPサーバ] (初期値：DHCP**サーバを有効にする)**
DHCP**サーバの有効／無効を設定することができます。**

【ADSLモデム設定】

- カプセル化方式（初期値：LLC（LLC Encapsulation））
  本項目は初期値のままでご使用ください。
- 送受信用PVCのVCI値（初期値：32）
  本項目は初期値のままでご使用ください。
- 送受信用PVCのVPI値（初期値：0）
  本項目は初期値のままでご使用ください。
- ラインモード（初期値：自動設定）
  ラインモードを選択します。設定を変更することで、ADSLリンクを安定させたり、回線速度（リンク速度）を向上させたりすることができます。
  通常は初期値のままでご使用ください。
  ※固定設定を選択した場合、契約サービスや電話回線の状態によっては、ADSLリンクが確立しない場合があります。その場合は自動設定でご使用ください。
  ※電話局からの距離（電話線の長さ）は、回線のノイズ状態や回線の種類によって異なりますが、近距離＝0km〜3km程度，中距離＝1km〜5km程度，遠距離＝3km程度以上が目安です。

・「自動設定」	：契約サービスや回線状態に応じて、適したモードを自動的に選択します。比較的短時間でリンク確立します。
・「拡張自動設定」	：契約サービスや回線状態に応じて、複数のラインモードでリンク確立動作を実行し、下りのリンク速度が最大となるラインモードを自動的に選択します。回線状態によっては、リンク確立まで5分〜10分程度の時間を要することがあります。
・「G.dmt固定（近距離）」	：ITU-T G.992.1(G.dmt)Annex Iモードに固定します。本商品が電話局から近距離の場所に設置されている場合に適しています。
・「G.dmt固定（中距離）」	：ITU-T G.992.1(G.dmt)Annex Cモードに固定します。本商品が電話局から中距離の場所に設置されている場合に適しています。
・「G.dmt固定（遠距離）」	：ITU-T G.992.1(G.dmt)Annex CのFBMsOLモードに固定します。本商品が電話局から遠距離の場所に設置されている場合に適しています。
・「G.lite固定」	：ITU-T G.992.2(G.lite)Annex Cモードに固定します。回線にAMラジオ放送波などの高周波ノイズが多い場合に適しています。ただし、下りリンク速度は最大約1.5Mbit/sとなります。

【フィルタ設定】（初期値：通過）

PPPoE以外のパケットを「通過」させるか、「拒否」（廃棄）させるかを選択設定できます。

【LAN側インタフェース】（初期値：自動設定）

伝送速度／伝送モードを「自動設定」、「100Mbps／全二重」、「100Mbps／半二重」、「10Mbps／全二重」、「10Mbps／半二重」の中から選択設定できます。
通常は「自動設定」のままでご使用ください。

［変更前に戻す］

設定内容を変更前に戻すことができます。
ただし、［設定］ボタンをクリックした後は、画面を設定前の内容に戻すことはできません。

● LAN側IPアドレスを設定変更した場合

- Webブラウザから本商品にアクセス時に、IPアドレスを直接指定する場合は、変更後のIPアドレスを指定してください。　　　例：http://192.168.120.1/
- 「http://web.setup/」はそのままご利用になれます。

● DHCPサーバ機能を無効にする設定変更をした場合

- 本商品にアクセスするためには、パソコンのIPアドレスを入力して設定する必要があります。
- また、Webブラウザから「http://web.setup/」でアクセスするためには、パソコンのDNSサーバアドレス設定に本商品のIPアドレスを追加する必要があります。

● フレッツ・オフィス、フレッツ・グループアクセスご利用の場合

フレッツ・オフィスやフレッツ・グループアクセスなどを利用して、プライベートネットワークを構築する場合で、そのネットワーク内に192.168.116.XXXのIPアドレスがあると、正しく通信できないことがあります。このような場合は、本商品のLAN側IPアドレスを他と重複しないアドレスに設定変更してご使用ください。

● **ラインモードを「拡張自動設定」に設定変更した場合**

「拡張自動設定」に設定を変更してご使用の場合、以下のことにご注意ください。

- ADSLリンク確立まで、回線状態によっては5分～10分程度の時間を要することがあります。
- 拡張自動設定で複数のラインモードのリンク速度を接続確認中は、TESTランプが緑点滅します。
- 拡張自動設定でチェックした各ラインモードのリンク速度を、メニューの［情報］から［現在の状態］を選択すれば、［ラインモード別ADSL回線速度（拡張自動設定）］で、確認することができます。
- 拡張自動設定で下りリンク速度が最大となるラインモードが確定した後に、メニューの［基本設定］から［基本設定］を選択すると、下記のようなダイアログが表示されます。



→［OK］をクリックした場合

・拡張自動設定で、下りリンク速度が最大となったラインモードを設定保存します。［登録］ボタンをクリックして再起動後は、固定的に保存したラインモードを実行します。

→［キャンセル］をクリックした場合

・電源切断または［登録］ボタンクリックにより、再起動するまで、下りリンク速度が最大となったラインモードで固定的にリンク確立動作を行います。

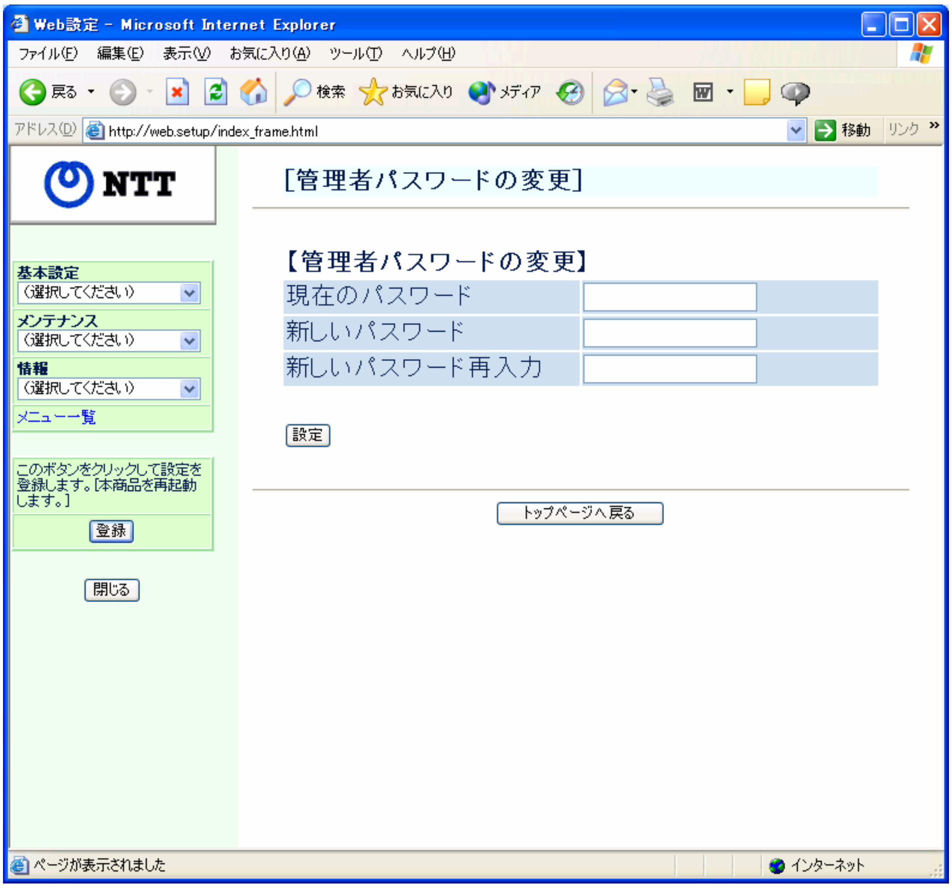
・電源切断または再起動後は、再度、複数のラインモードを接続確認し、下りリンク速度の比較および確定動作をやり直します。

- 上記ダイアログ表示で［キャンセル］をクリックした後、［基本設定］画面で［設定］をクリックすると、再度上記ダイアログが表示されます。
- 拡張自動設定で下りリンク速度が最大となるラインモードが確定した後、上記ダイアログを表示させて［OK］をクリックするまでは、上記の「［キャンセル］をクリックした場合」と同じ動作を行います。

管理者パスワードの変更

管理者パスワードを変更することができます。

メニュー［メンテナンス］から［管理者パスワードの変更］を選択してください。



【管理者パスワードの変更】

① それぞれのパスワードを入れます。
　パスワードに使用できる文字は、
　0〜9，a〜z，A〜Z，-（ハイフン），_（アンダースコア）です。
　最大半角64文字まで設定できます。

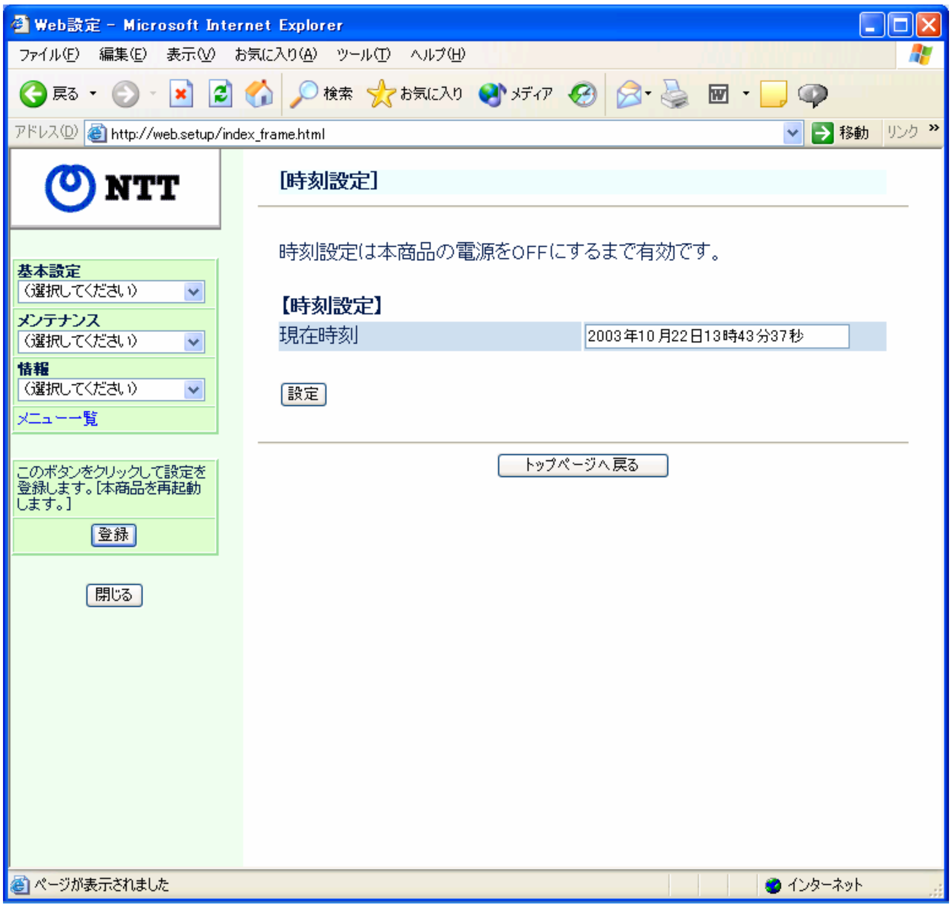
② ［設定］をクリックします。

● パスワードがわからなくなってしまった場合は、本商品を初期化してください。
このときすべての設定値が工場出荷時の状態に戻ります。
初期化の方法については、『本商品の初期化』（本書　p52）を参照してください。

時刻設定

本商品に、パソコンの日付と時刻を設定します。

メニュー [メンテナンス] から [時刻設定] を選択してください。



【時刻設定】

現在の時刻には、パソコンの日付と時刻が表示されています。

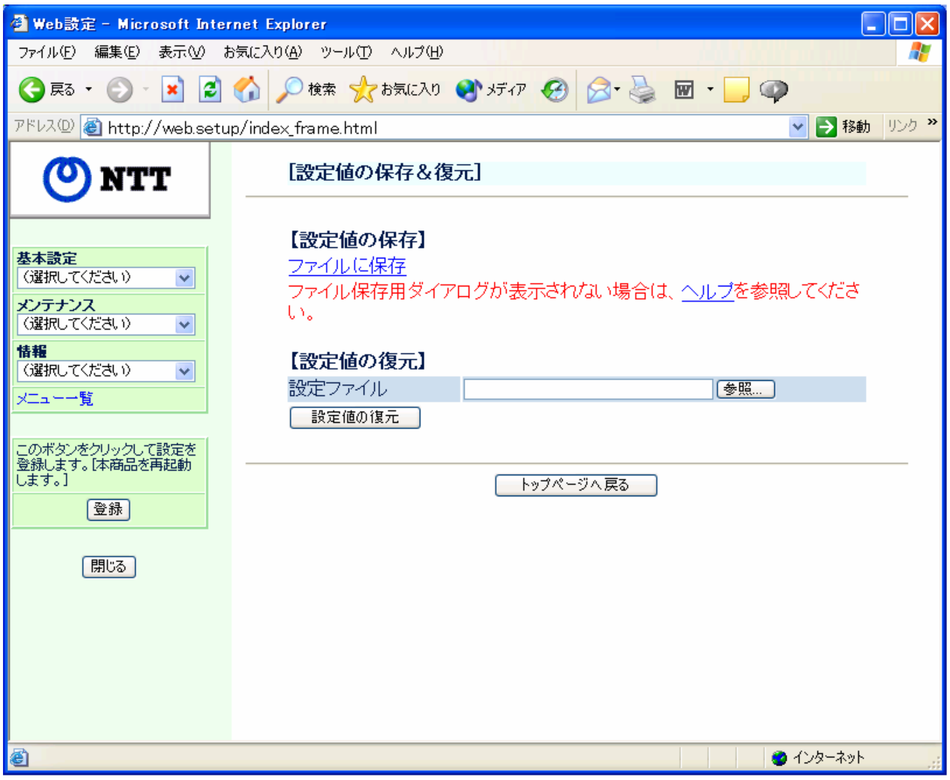
[設定] をクリックすると、本商品にパソコンの日付と時刻が設定されます。

● 本商品の電源を切った場合は、時刻設定は初期値に戻りますので、再度、[設定] をクリックして、本商品に時刻を設定してください。

設定値の保存＆復元

現在の本商品の設定内容をファイルに保存および復元することができます。
設定内容をパソコンのハードディスクにバックアップファイルとして保存しておくと、保存済みのバックアップファイルから本商品に設定内容を復元することも可能です。

メニュー［メンテナンス］から［設定値の保存＆復元］を選択します。



［設定値の保存］

＜Windows® **の場合**＞

① **［ファイルに保存］をクリックします。**
② Internet Explorer**の場合は、**
［このファイルをディスクに保存する］を選択し、［OK］**クリックします。**
Netscape® **の場合は、③へお進みください。**
③ **ファイルの保存先を指定し、［保存］をクリックします。**
④ Internet Explorer**の場合は、［閉じる］をクリックします。**

＜Mac® OSの場合＞

① Internet Explorerの場合は、[ファイルに保存] にマウスカーソルをあわせて押し続けると、プルダウンメニューが表示されるので、[リンクをディスクにダウンロード] をクリックします。
Netscape® の場合は、「ファイルに保存」をクリックし、[保存する] をクリックします。

② ファイルの保存先を指定し、[保存] をクリックします。

※ [ファイルに保存] をクリックしても、ファイル保存用ダイアログが表示されない場合には、下記の方法でファイルの保存を行ってください。

＜Windows® でInternet Explorer(Ver.6.0)の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、右クリックします。

② 表示されるポップアップメニューの [対象をファイルに保存] をクリックします。

＜Windows® でNetscape® 6.2の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、右クリックします。

② 表示されるポップアップメニューの [リンクに名前を付けて保存] をクリックします。

＜Mac® OSでInternet Explorer(Ver.5.1)の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、Controlキーを押したままクリックします。

② 表示されるコンテクストメニューの [リンクをディスクにダウンロード] をクリックします。

＜Mac® OSでNetscape® 6.2の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、Controlキーを押したままクリックします。

② 表示されるコンテクストメニューの [リンクに名前を付けて保存] をクリックします。

【設定値の復元】

＜Windows® の場合＞

① [参照] をクリックし、設定内容を保存したファイルを指定します。

② [開く] をクリックします。

③ [設定値の復元] をクリックします。

④ [OK] をクリックします。

⑤ [再起動] をクリックすると、本商品が再起動します。

＜Mac® OSの場合＞

① [参照] をクリックし、設定内容を保存したファイルを指定します。

② [開く] をクリックします。

③ [設定値の復元] をクリックします。

④ [OK] をクリックします。
Internet Explorerの場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら [送信] をクリックします。
Netscape® の場合は、「そちらから送信される情報は・・・」画面が表示されたら [OK] をクリックします。

⑤ [再起動] をクリックすると本商品が再起動します。

⑥ [OK] をクリックします。
Internet Explorerの場合は、「セキュリティの通知」の画面が表示されたら [送信] をクリックします。
Netscape® の場合は、「そちらから送信される情報は・・・」画面が表示されたら [OK] をクリックします。

■■お願い■■
設定値を復元するときは、他機種のバックアップファイルを指定しないでください。
正しく復元できません。

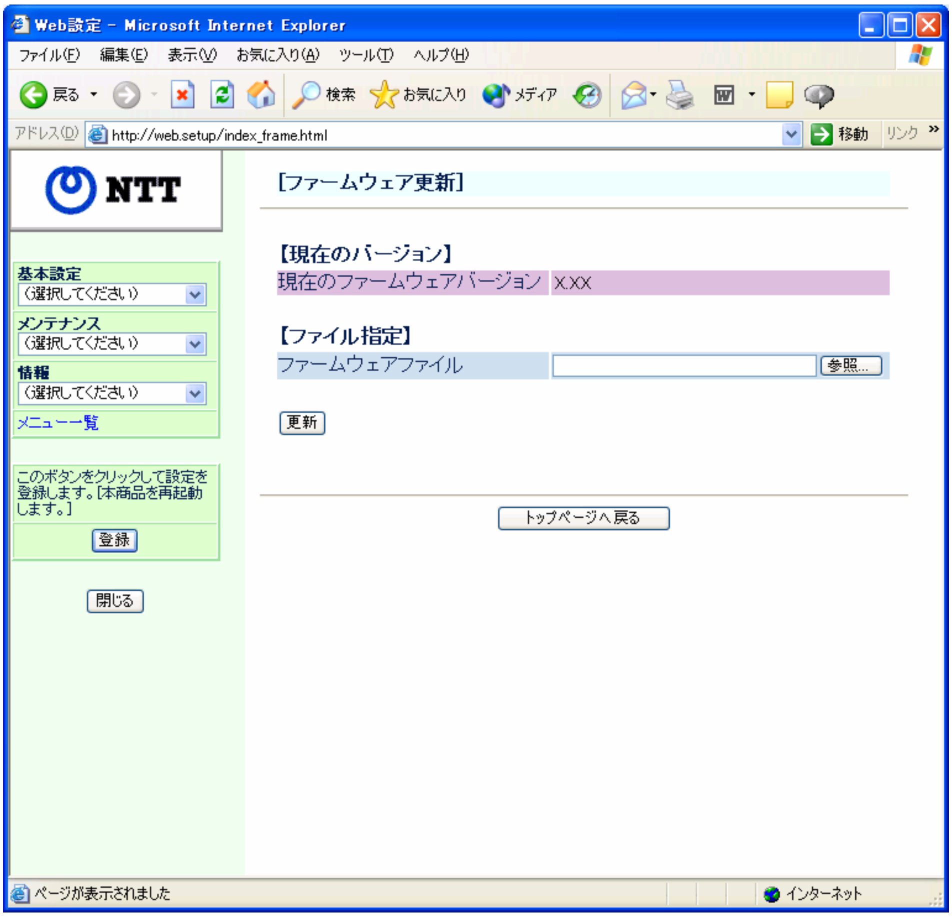
ファームウェア更新

本商品のファームウェアを更新（バージョンアップ）します。
※ファームウェアとは、本商品を動かすためのソフトウェアのことです。

本商品のファームウェアの更新（バージョンアップ）は、あらかじめ最新のファームウェアを当社のホームページよりダウンロードしてから行います。
バージョンアップファームウェアは、当社の通信機器商品のご案内ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法など、詳しくは、以下のホームページを参照してください。

当社ホームページ　：http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

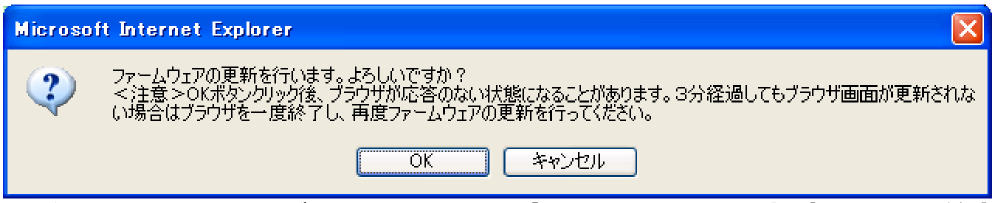
メニュー［メンテナンス］から［ファームウェア更新］を選択してください。



［現在のバージョン］
本商品の現在のファームウェアバージョンを表示しています。

【ファイル指定】
ファームウェアを更新します。

① [参照] をクリックします。
② ダウンロードしたファームウェアのファイルを指定します。
③ [更新] をクリックします。
④ [OK] をクリックします。



しばらくすると、Web ブラウザの画面に「ファームウェア更新中のため、絶対に電源を OFF にしないでください。」と表示されます。
※ファームウェア更新中は絶対に電源を OFF にしないでください。

⑤ [OK] をクリックします。



● バージョンアップが終了しても、ADSLランプが緑点滅を開始しない場合
バージョンアップの途中で本商品の電源を切るなどの原因でバージョンアップに失敗しています。その場合には、本書の「保守サービスのご案内」中の「故障の場合」に記載されている問い合わせ先にご連絡ください。

■■お願い■■

・バージョンアップを行うと、通信は切断します。
・バージョンアップを行う前に、すべての通信を終了させてください。
・バージョンアップ中は、本商品の電源を切らないでください。故障の原因となることがあります。
・このバージョンアップは、すべての機能のバージョンアップを保証するものではありません。
・本商品用以外のファームウェアを使ってバージョンアップを行うことはできません。無理にバージョンアップを行うと、本商品が動作しなくなります。
・本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書の記載事項に変更･追加が生じた場合、取扱説明書もバージョンアップされ、PDFファイル形式で、当社のホームページに公開されます。最新の取扱説明書が必要なときは、こちらもあわせてダウンロードしてください。

現在の状態

本商品の装置情報や設定内容を表示します。

メニューの［情報］から［現在の状態］を選択してください。



下記の状態が表示されます。

［商品情報］

ファームウェアバージョン　　：**本商品のファームウェアバージョンです。**

MACアドレス　　：**LANポートのMACアドレスです。**

【ADSL回線の状態】

- **回線リンク状態**

  ADSL 回線のリンクが確立されているかどうか表示します。

  ・「UP」　　：ADSL 回線のリンクが確立されている

  ・「DOWN」：回線が接続されていない場合や、同期がとれていない場合

- **ラインモード**

  現在接続されているラインモードを表示します。

  ・「G.dmt Annex I」：ITU-T G.992.1（G.dmt）Annex I モードで動作している

  ・「G.dmt Annex C」：ITU-T G.992.1（G.dmt）Annex C モードで動作している

  ・「G.dmt Annex C（FBMsOL）」：ITU-T G.992.1（G.dmt）Annex C の FBMsOL モードで動作している

  ・「G.lite Annex C」：ITU-T G.992.2（G.lite）Annex C モードで動作している

- **上り回線速度［リンク速度（kbps）］**

  ADSL 回線の上り方向の現在のリンク速度を表示しています。

- **下り回線速度［リンク速度(kbps)］**

  ADSL 回線の下り方向の現在のリンク速度を表示しています。

【ラインモード別ADSL回線速度（拡張自動設定）】

ラインモードを「拡張自動設定」に設定した場合、複数のラインモードの速度を接続確認し、表示します。

- 各ラインモード毎に下りリンク速度(kbps)と上りリンク速度(kbps)が表示されます。
- 接続確認が完了していないラインモードには「接続確認中」が表示されます。
- 拡張自動設定で、リンクが確立されなかったラインモードや接続確認の対象外となったモードは「ー」が表示されます。
- 電源切断や再起動によって、本情報は消失します。

【状態表示】

LAN 側 IP アドレス ：　本商品の LAN 側の IP アドレスです。「基本設定」で設定した値が表示されます。

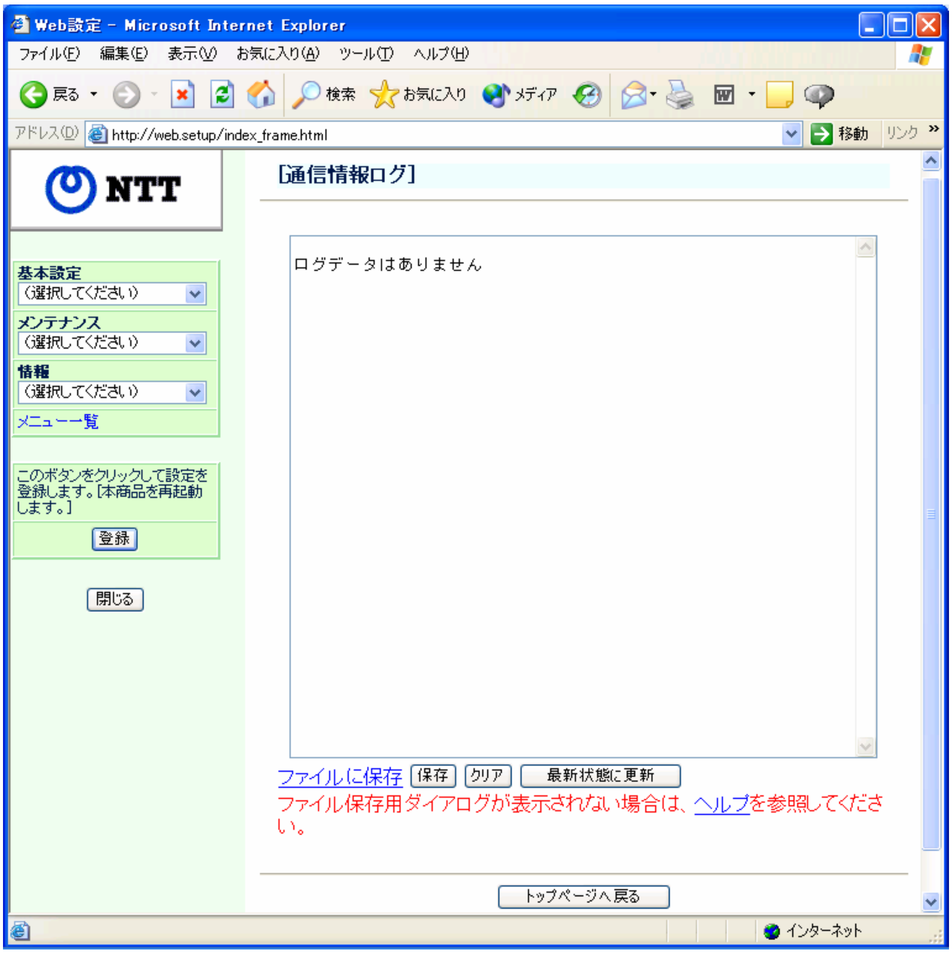
［最新状態に更新］

［最新状態に更新］をクリックすると、最新の状態が表示されます。

通信情報ログ

通信情報ログ（接続動作履歴）を表示することができます。

メニュー［情報］から［通信情報ログ］を選択します。



［ファイルに保存］
通信情報ログをテキストファイルでパソコンに保存することができます。

＜Windows® の場合＞

① **［ファイルに保存］をクリックします。**
② Internet Explorer**の場合は、**
［このファイルをディスクに保存する］を選択し、［OK］クリックします。
Netscape® **の場合は、③へお進みください。**
③ **ファイルの保存先を指定し、［保存］をクリックします。**
④ Internet Explorer**の場合は、［閉じる］をクリックします。**

＜Mac® OSの場合＞

① Internet Exprolerの場合は、[ファイルに保存] にマウスカーソルをあわせて押し続けると、プルダウンメニューが表示されるので、「リンクをディスクにダウンロード」をクリックします。
Netscape® の場合は、[ファイルに保存] をクリックし、[保存する] をクリックします。

② ファイルの保存先を指定し、[保存] をクリックします。

※ [ファイルに保存] をクリックしても、ファイル保存用ダイアログが表示されない場合には、下記の方法でファイルの保存を行ってください。

＜Windows® でInternet Explorer(Ver.6.0)の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、右クリックします。

② 表示されるポップアップメニューの [対象をファイルに保存] をクリックします。

＜Windows® でNetscape® 6.2の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、右クリックします。

② 表示されるポップアップメニューの [リンクに名前を付けて保存] をクリックします。

＜Mac® OSでInternet Explorer(Ver.5.1)の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、Controlキーを押したままクリックします。

② 表示されるコンテクストメニューの [リンクをディスクにダウンロード] をクリックします。

＜Mac® OSでNetscape® 6.2の場合＞

① [ファイルに保存] 上にマウスカーソルを重ね、Controlキーを押したままクリックします。

② 表示されるコンテクストメニューの [リンクに名前を付けて保存] をクリックします。

[保存]

通信情報ログを本商品内に保存することができます。

① [保存] をクリックします。
Mac® OSでInternet Explorerの場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら [送信] をクリックします。
Mac® OSでNetscape® の場合は、「そちらから送信される情報は…」画面が表示されたら [OK] をクリックします。
これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。

② 「通信情報ログ」画面が再表示されます。

※ 保存しないで本商品の電源を切ると、通信情報ログは消去されます。

[クリア]

通信情報ログをクリアします。

① **[クリア] をクリックします。**

Mac® OSでInternet Explorer**の場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら [送信] をクリックします。**

Mac® OSでNetscape® **の場合は、「そちらから送信される情報…」画面が表示されたら** [OK] **をクリックします。**

これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。

② **[最新状態に更新] をクリックします。**

Mac® OSでInternet Explorer**の場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら [送信] をクリックします。**

Mac® OSでNetscape® **の場合は、「そちらから送信される情報…」画面が表示されたら** [OK] **をクリックします。**

これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。

[最新状態に更新]

[最新状態に更新] をクリックすると、最新の通信情報ログを表示します。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品のパスワードを忘れてしまった場合や本商品の設定を最初からやり直したい場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。
いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

本商品の初期化は、下記の手順で行います。

① いったん本商品の電源アダプタを抜きます。
② 電源アダプタを差し込みます。
③ TESTランプが緑点灯している間に、INITスイッチを押します。（本商品のPWRランプ以外の全ランプが緑点滅を開始するまで押し続けます。）

●本商品の全ランプが緑点灯して工場出荷状態に初期化されます。
●ADSLランプが緑点滅を開始したら、初期化は完了です。

※初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

●本商品が工場出荷状態（初期化された状態）の場合、電源を入れるとセルフテスト実行によりTESTランプが数秒間緑点灯後、本商品の全ランプが約5秒間緑点灯します。
●本商品を当社に返却したり廃棄したりする場合等、本商品の利用をやめる際は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

6. 付録

6.1　故障かなと思ったら

故障かなと思った時は、修理に出す前に次の点を確認してください。

こんなとき	考えられる原因	チェックポイント
PWRランプが緑点灯しない	電源アダプタが、正しく接続されていない。	電源アダプタが壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。 《→p18〜21を参照してください》
	電源コンセントに電源がきていない。	電源コンセントに他の電気機器を接続して電気がきているか確認してください。
	電源アダプタが、パソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている。	電源アダプタが、パソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。）
	電源アダプタコードが破損している。	電源アダプタコードが破損していないか確認してください。破損している場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
ADSLランプが遅い緑点滅のままで変化しない	付属の電話機コードが正しく接続されていない。	接続しているポート（本商品のADSL回線ポート）は正しいかを確認してください。
		付属の電話機コードをしっかり接続してください。本商品、ADSLスプリッタおよびADSL回線のモジュラージャックに正しく差し込まれているかを確認してください。
	ラインモードの拡張自動選択設定でリンク速度を接続確認中。	ラインモードの拡張自動選択設定でリンク速度を接続確認中には、10分ほどかかる場合があります。 《→p39を参照してください》
	フレッツ・ADSL回線の開通工事が完了していない。	フレッツ・ADSL回線の開通工事が完了しているか確認してください。

こんなとき	考えられる原因	チェックポイント
ADSLランプが速い緑点滅のあと、緑点灯せずに遅い緑点滅に戻る	ノイズの影響を受けている。	ADSLはノイズにより左右されますので、下記にて確認してください。 ・電源アダプタを延長ケーブルではなく、壁などの電源コンセントに接続して確認してください。 ・電源アダプタのコードと電話機コードが並行しないように設置して確認してください。 ・ADSL回線のモジュラージャックからADSLスプリッタ間で分岐させていないか確認してください。
LANランプが緑点灯しない	電源が入っていない。	本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。
	LANボードまたはLANカードがパソコンに正しく設定されていない。	LANボードまたはLANカードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。
	本商品とパソコン間のLANケーブルが正しく接続されていない。	LANケーブルが本商品のLANポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。
		本商品に付属しているLANケーブルをお使いください。
		再度本書の「接続の手順」を参照して、配線の確認をしてください。 《→p19〜21を参照してください》
PWRランプ、ADSLランプ、LANランプは緑点灯しているが、データ通信ができない	本商品に接続されているパソコンの設定が正しくない。	パソコンが正しく設定されているか確認してください。 《フレッツ・ADSL超カンタン設定ガイド等を参照してください》
	192.168.116.XXX のIPアドレスがプライベートネットワークで使用されている。	フレッツ・オフィスやフレッツ・グループアクセス／フレッツグループなどを利用してプライベートネットワークを構築する場合で、そのネットワーク内に192.168.116.XXXのIPアドレスがあると、正しく通信できないことがあります。このような場合は、本商品のLAN側IPアドレスを他と重複しないアドレスに設定変更してください。 《→p36〜39を参照してください》

こんなとき	考えられる原因	チェックポイント
Web設定画面が開けない、または、Web画面操作が正常にできない	本商品の設定を間違えた。	本商品を初期化してください。 《→p52を参照してください》
	本商品に接続されているパソコンの設定が正しくない。	パソコンが正しくネットワーク設定されているか確認してください。 《→p25〜33を参照してください》
		お使いのWebブラウザの設定でJavaScript® を有効にしてください。
		お使いのWebブラウザが本商品に対応しているか確認してください。 《→p11を参照してください》
		Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバを使用する」になっている場合、Web設定画面が表示されないことがあります。
		ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットのプロパティ」の［接続］で［ダイヤルしない］が選択されていることを確認してください。
ADSL接続が時々切れる	本商品がノイズを発生させる要因がある機器の上や横に置かれている。	冷蔵庫・TV・電子レンジなど、ノイズを発生させる要因がある機器の上や横に置かれている場合は、その機器から離してください。
インターネットへのアクセスが遅い	接続先サーバが混んでいる。	接続先サーバが混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
	接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる。	接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。

6.2　仕様一覧

■ADSLモデム-MNIII仕様

項　目		仕　様
WANインタフェース		
	物理インタフェース	6ピンモジュラージャック（RJ-11）
	ポート数	1ポート
	規格	ITU-T G.992.1 Annex C／Annex I ITU-T G.992.2 Annex C
LANインタフェース		
	物理インタフェース	8ピンモジュラージャック（RJ-45）
	ポート数	1ポート
	規格	100BASE-TX/10BASE-T（IEEE 802.3u/802.3）
	全二重/半二重	オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X	MDI-X固定
表示部(ランプ表示)		
	ADSL (緑)	ADSLリンク確立時緑点灯
	TEST (緑)	セルフテスト実行時緑点灯 ラインモード拡張自動設定リンク速度接続確認時緑点滅
	LAN (緑)	LANリンク確立時緑点灯
	DATA (緑)	LANデータ送受信時緑点灯
	PWR (緑)	電源通電時緑点灯
操作部		
	INIT	設定初期化用スイッチ
動作環境		温度：5～40℃ 湿度：5～85%　（結露しないこと）
外形寸法		約35mm(W)×176mm(D)×181mm(H)　（突起部分除く）
質量		約0.7 kg（電源アダプタ含む）
電源		AC100V±10V（50/60Hz）
消費電力		最大12W
電磁妨害波規格		VCCIクラスB

■ADSLスプリッタ仕様（スプリッタセットの場合に付属）

項　目			仕　様
インタフェース			
	回線インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュラージャック（RJ-11）
		ポート数	1ポート
	ADSLモデム用インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュラージャック（RJ-11）
		ポート数	1ポート
	電話機用インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュラージャック（RJ-11）
		ポート数	1ポート
適用回線			フレッツ・ADSL、ADSL接続サービス
外形寸法			約 43mm(W) × 58mm(D) × 24mm(H) （突起部分除く）
質量			約 50 g
動作環境			温度：5～40℃ 湿度：5～85％　（結露しないこと）

6.3　保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障の場合

故障した場合は以下へお問い合わせください。
■NTT東日本エリア（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以東の各都道県）の方
　お問い合わせ先：0120-242751
■NTT西日本エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）の方
　お問い合わせ先：0120-248995

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

● 廃棄方法に関して

本商品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせください。

MEMO

この取扱説明書は、森林保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ: http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

NTT

本 2348-3 (2004.2)
ADSL モデム MN3 トリセツ<B>